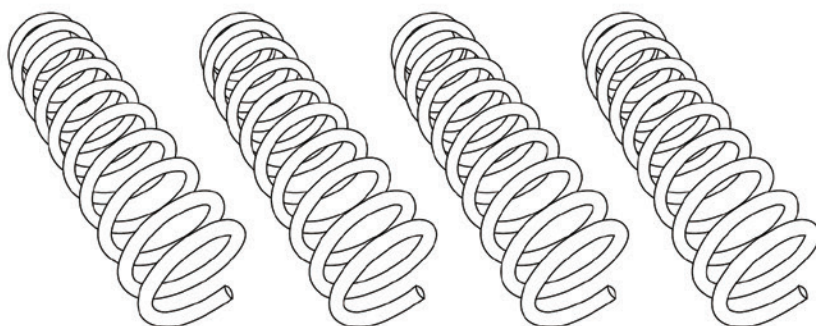


リフトアップコイルスプリング シムニー 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



コイルスプリング x4本

適合車種

シムニー コイル車(JA22系・JB23系・JB64系で製品は異なります)

取付方法

- 1.純正コイルスプリングを取り外します。
- 2.リフトアップコイルスプリングを取り付けます。

コイルスプリングには前後、左右、上下の設定があります。(JA22用のみフロント左右共通)

コイルスプリングに貼り付けてある前後左右指定ステッカーをご確認いただき、お間違いのないよう製品を装着してください。※装着位置を誤った場合、車体の傾きの原因となります。

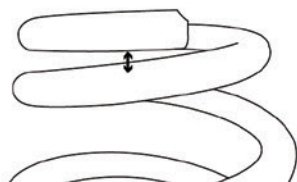
また、JB64とJB74は純正コイルスプリングサイレンサーを再利用してご装着ください。

POINT 取り付け位置に注意してください。

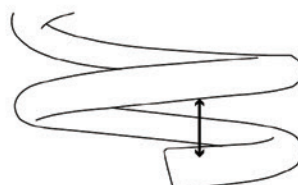
F/R(フロント運転席用)、F/L(フロント助手席用)、R/R(リア運転席用)、R/L(リア助手席用)

POINT 上下の向きに注意してください。

上下の設定は上側ステッカーにて指定しておりますが、装着前に再度お客様にてコイルスプリング上下をご確認ください。



線間が狭い=上側(車体側)



線間が広い=下側(ホーシング側)

⚠ 注意

- スプリング交換作業は専門的な知識が必要になります。プロショップまたは認証工場にて作業をおこなってください。

ロングブレーキホース ジムニー JA12/JA22 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



適合車種

ジムニー JA12/JA22

取付方法

POINT 全ての作業はブレーキフルードが車体や衣服に付着しないようウエス等で保護しながら作業をおこなってください。
万が一付着した場合は水道水で洗い流す、または脱脂洗浄剤を使用して確実に油分を取り除いてください。

1. 車両のマスターシリンダーからブレーキフルードを抜いてください。
2. 各箇所のブレーキホースを取り外します。
3. ロングブレーキホースを取り付けます。この時ブレーキホースがねじれないように注意してください。

POINT メーカー発行の整備マニュアルに従い、規定トルクで取り付けをおこなってください。規定トルク以上で締め付けた場合、オイル漏れやブレーキライン破損のトラブルが発生する可能性があります。

4. エア抜き作業をおこなってください。

POINT メーカー発行の整備マニュアルに従い、確実にエア抜き作業をおこなってください。

5. ステアリングを左右に切りブレーキホースが各部に接触していないか。または無理な取り回しになっていないかを確認してください。
6. 各部の取り付けに異常がなく、ブレーキシステムが正常に作動することを確認して作業終了です。

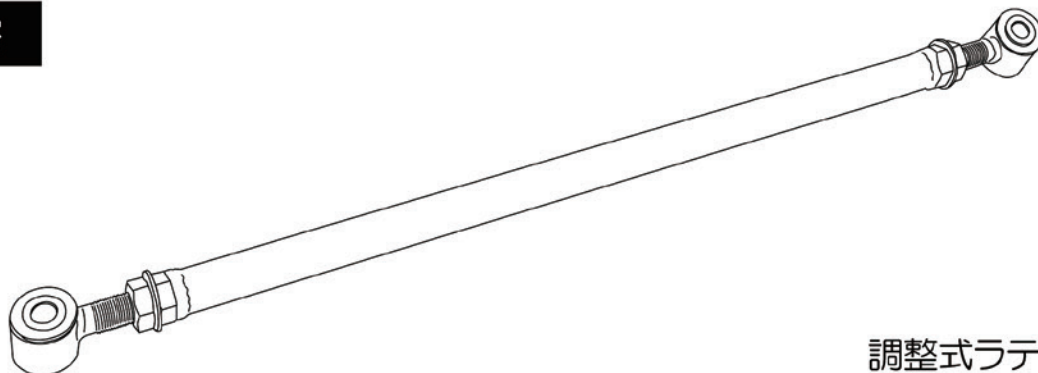
⚠ 注意

●ブレーキホースは重要保安部品になり、取り付けに整備不良が発生した場合、ブレーキが効かず追突や転倒等により、大怪我や死亡事故につながる危険性があります。取り付けは必ず設備の整った指定工場や認証工場の熟練した整備士に依頼し確実にこなってください。

調整式ラテラルロッド ステンレス ジムニー コイル車用 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



調整式ラテラルロッド

適合車種

ジムニー コイルスプリング車

取付方法

- 1.車両をリフトで上げ、ミッションジャッキ等でホーシングを支えた状態でラテラルロッドを取り外してください。
- 2.純正ボルトを再利用して当製品を仮付けします。

POINT ラテラルロッド本体には左右の設定はありません。

- 3.車両が地面に設置した(1G)状態で長さを調整後に、取り付けボルトの本締めします。

POINT 取り付けボルトの本締めはメーカーサービスマニュアルに従い、規定トルクでおこなってください。

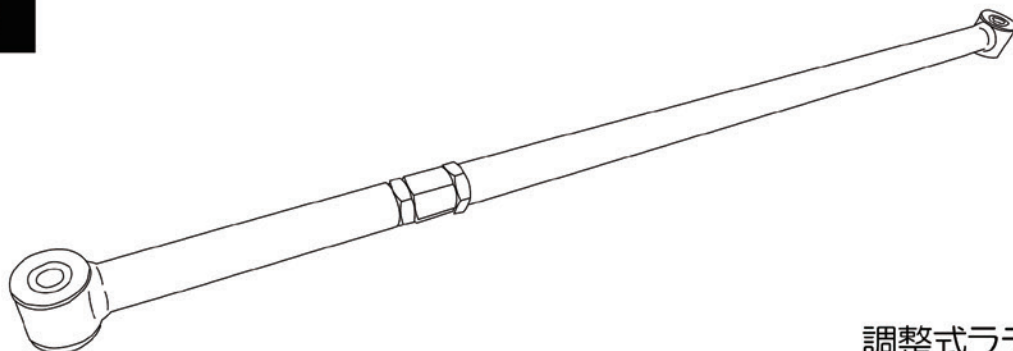
⚠ 注意

- ラテラルロッド交換作業は専門的な知識が必要になります。プロショップまたは認証工場にて作業をおこなってください。
- 製品交換後は定期的に取り付けボルトの増し締め作業を実施してください。

調整式ラテラルロッド ジムニー コイル車用 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



調整式ラテラルロッド

適合車種

ジムニー コイルスプリング車

取付方法

1.車両をリフトで上げ、ミッションジャッキ等でホーシングを支えた状態でラテラルロッドを取り外してください。

2.純正ボルトを再利用して当製品を仮付けします。

POINT 取り付け前にラテラルロッドブッシュを取り外して、シリコン系グリースにてグリスアップ処理をおこなってください。グリスアップ処理を怠った場合、ブッシュの早期破損等トラブルの原因になります。

POINT フロント、リア共にターンバックル部分がホーシング側に近くなるように装着してください。

3.車両が地面に設置した(1G)状態で長さを調整後に、取り付けボルトの本締めします。

POINT 取り付けボルトの本締めはメーカーサービスマニュアルに従い、規定トルクでおこなってください。

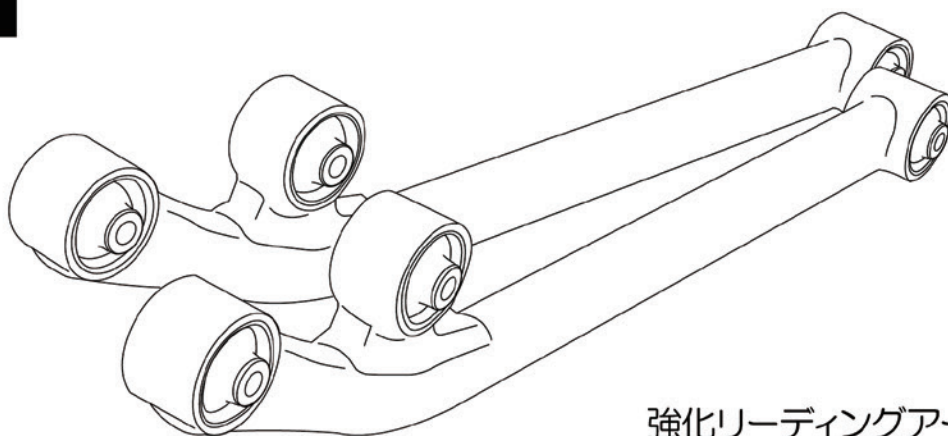
⚠ 注意

- ラテラルロッド交換作業は専門的な知識が必要になります。プロショップまたは認証工場にて作業をおこなってください。
- 製品交換後は定期的に取り付けボルトの増し締め作業を実施してください。

強化リーディングアーム ジムニー コイル車用 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



強化リーディングアーム x左右セット

適合車種

ジムニー コイルスプリング車

取付方法

1.純正フロントリーディングアームを取り外し、当製品へ交換します。

POINT 交換手順、締め付けトルクに関しましてはメーカー整備マニュアルを参考に作業をおこなってください。

POINT アームを固定するボルトナットの本締めは、必ず車両が地面に設置(1G)状態にておこなってください。
車両がリフトにて浮いた(OG)状態で本締めをおこなった場合、ブッシュの早期劣化等のトラブルを引き起こす可能性があります。

⚠ 注意

- 作業はメーカー整備マニュアルに従い、締め付けトルク等に注意しておこなってください。
- 取り付け後は定期的に各箇所の増し締め作業をおこなってください。

リーディングアーム、トレーディングアーム、各アーム（以下アーム）の車検について

この度は、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

車検時、アームについて検査員から、構造変更を受けないと車検には通せないと指摘を受けた場合、以下を検査員の方に見せていただきますようお願い致します。

以下を見せていただいても、検査員の見解が変わらない場合は、お付させていただいている強度計算書を元に構造変更を受けていただきますようお願い致します。

社外アームの車検について、検査員の皆様へ

この車両の部分名称ではリーディングアーム、トレーディングアームと謳っていますが、実際にアームと言うのは車軸や車輪の位置決めのほかに車重が掛かるものをいい、この車両においては車軸、車輪の位置決めは行っていますが、車重はかかっていないためリンクという分類になります。

この事は、普通車は自動車検査独立行政法人本部、各地方機関検査部（各地方の代表）、軽自動車は軽自動車検査協会本部、各地方の主管事務所において確認済みですので、今一度、本部のほうにご確認いただき、正当なご判断を頂きますようお願い致します。

自動車検査独立行政法人 03-5363-3441

軽自動車検査協会 03-5324-6611

シーエルリンク株式会社
広島県東広島市西条町馬木 564-1
TEL 082-490-0602

強度計算書

品名	フロント リーディングアーム
適応車種	スズキ ジムニー
適応型式	E-JA22W E-JA12W V-JA12V V-JA12C E-JB32W GF-JB23W GH-JB23W TA-JB23W ABA-JB23W GF-JB33W TA-JB43W ABA-JB43W 3BA-JB64W 3BA-JB74W

※ 添付資料

- (1) メーカー諸元表(参考)・・・別紙 1
- (2) JIS 規格品種/機械構造用鋼管(日本工業規格便覧より抜粋)・・・別紙 2

・ 前軸重：610Kg

(別紙1によりジムニー全車種中最も重量の重い3BA-JB74Wで計算する。)

《以下の()内の数値は車種、型式に関わらず前軸重を1000kg計算した値。》

よって、片側の前軸重は305Kg (500kg)

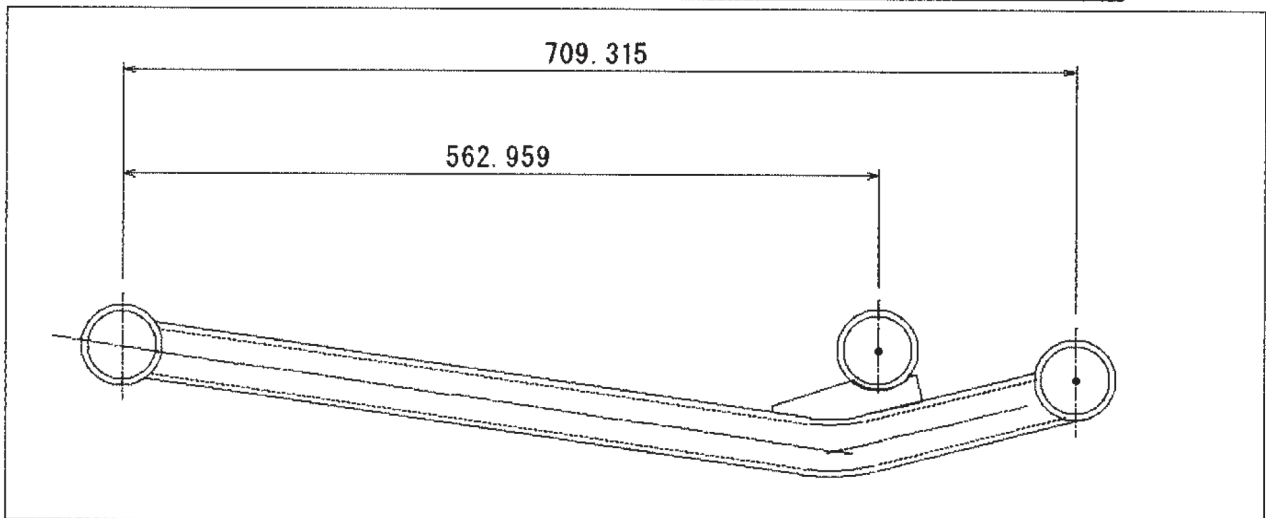
- ・ リーディングアーム外径：φ42.7 内径：φ32.7
- ・ リーディングアーム断面積 (d1)：592.2mm²
- ・ リーディングアーム材質：STKM13A
- ・ 引張強さ (δmax1)：370N/mm²=37.8Kgf/mm² (別紙2による)

$$\text{せん断強さ } (\tau_{\max 1}) \quad \frac{\delta_{\max 1}}{\sqrt{3}} = \frac{37.8}{\sqrt{3}} = \underline{21.82 \text{ Kgf/mm}^2}$$

$$\text{せん断力}(d1 \cdot \tau_{\max 1}) \quad d1 \times \tau_{\max 1} = 592.2 \times 21.82 = \underline{12921.8 \text{ Kg}}$$

$$\text{これにより} \quad \frac{12921.8}{305} = \underline{42.36} \quad \left(\frac{12921.8}{500} = 25.84 \right)$$

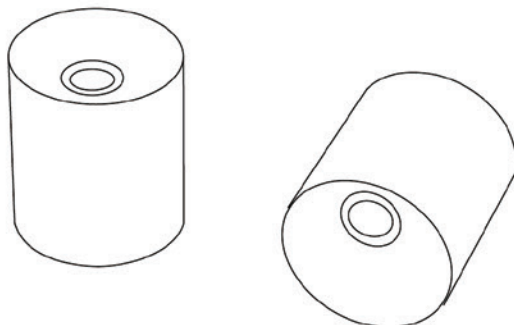
よって、リーディングアームのせん断力は軸重の **42.36 倍 (25.84 倍)** であり、十分な強度である。



ウレタンキャスター 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



ウレタンキャスター x2個

適合車種

ジムニー コイルスプリング車

取付方法

1. フロントリーディングアームまたはリアトレーディングアームを車体から取り外し、純正ブッシュを抜き取ります。

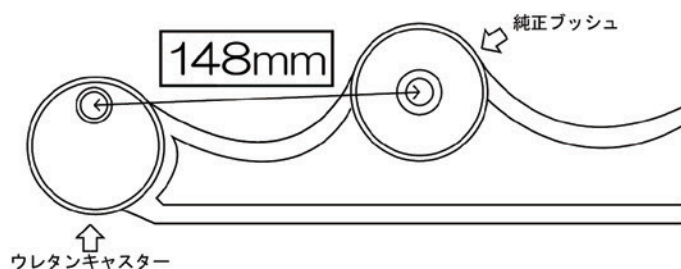
POINT フロントはホーシング前側、リアはホーシング後側の純正ブッシュを交換します。

2. 下記の図を参考に穴と穴の距離が指定数値になるようにウレタンキャスターを取付けます。

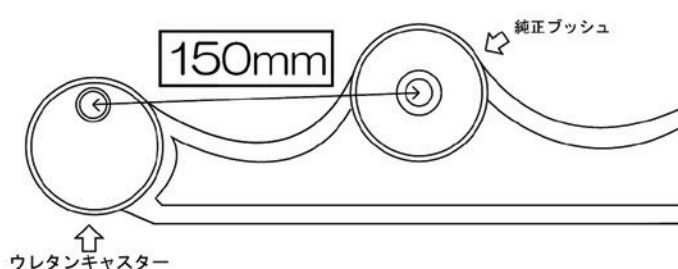
POINT ブッシュの交換はアーム1箇所ずつ作業すると安全です。

POINT 弊社サスペンションキットでは2インチはフロントのみ、3インチはフロント、リアの補正を実施してください。

フロントリーディングアーム



リアトレーディングアーム



POINT フロントとリアで取り付け寸法が異なりますのでご注意ください。

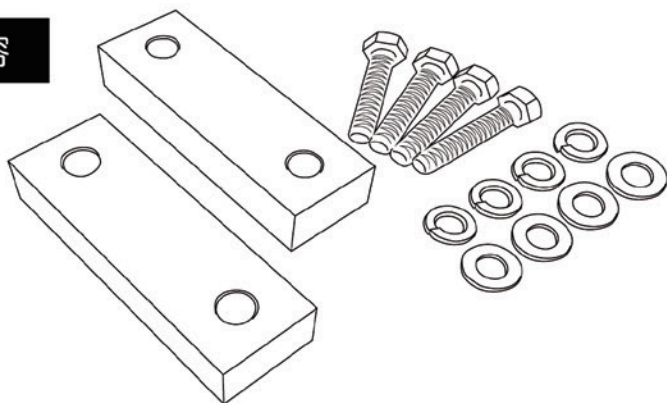
⚠ 注意

- アームブッシュ交換作業は専門的な知識が必要になります。指定工場または認証工場にて作業をおこなってください。
- ブッシュの抜き取り及び圧入は油圧プレスをご使用下さい。

スタビライザー延長ブロック ジムニー 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容



スタビライザー延長ブロック x2個
取り付けボルト x4本
スプリングワッシャー x4枚
平ワッシャー x4枚

適合車種

ジムニー（JB64系のみ取り付け幅が長く、商品が異なります）

取付方法

1. 純正スタビライザーのフレーム側取り付け部ボルトを取り外します。
2. 当製品をフレームとスタビライザーの間に挿入、付属のボルトを使用してスタビライザーを固定します。

 **POINT** 車両が地面に接地した状態で作業を行うと取り付けが簡単です。

⚠ 注意

特になし